

発行日: 2010年5月1日
 龍谷大学ボランティア・NPO活動センター

新学期が始まり、気持ちよく活動できる季節になりました。新しいことを始めるよい時期です。ボランティア・NPO活動センターでは、教職員の方のボランティア参加も応援しています。関心がある方はぜひセンターへお越し下さい。

2010年度 春の取り組み予定

伏見区 野宿者支援プロジェクト ボランティア募集!

センターでは、2009年5月より野宿者の方々の支援をNPO法人JIPPOと協力して実施しています。活動地域は、他団体のあまり支援が行き届いていない伏見地域(東高瀬川、西高瀬川、山科川沿い)で行っています。このプロジェクトの説明会を下記の通り実施しますので、関心のある方はぜひご参加ください。



第1回説明会

日時: 5月13日(木) 12時30分~13時
 会場: 深草キャンパス1号館1階104教室

活動日: 毎月内、原則3日間で15時30分~19時
 今後の活動予定日はセンターまで問い合わせ下さい。
 NPO法人JIPPOとは? 西本願寺が設立母体となり、2008年11月に京都府から認証を得たNPO法人で、貧困、平和、災害、環境などの問題に取り組んでいる。

ボランティア入門講座を実施!!

初めてボランティアに関わる方を対象に、ボランティアの考え方などを学び、実際にボランティア活動も体験しようという講座です。関心がある学生がいましたらご紹介ください。

会場	第1回	第2回	第3回
深草キャンパス(21号館403教室)	5月17日 (月) 17:30~19:30	6月中 場所は体験先で異なります。	7月5日 (月) 17:30~19:30
瀬田キャンパス(6号館第1グループワーク実習室)	5月14日 (金) 17:30~19:30		7月2日 (金) 17:30~19:30

講座内容:

第1回「ボランティアって何だろう?」(講義)
 第2回「ボランティア活動を体験してみよう」(体験)
 第3回「活動を振り返ってみよう」(講義)
 定員: 50名
 対象: ボランティアに関心のある学生
 原則として全回参加できる方
 申込締切: 各キャンパス第1回目実施日の前日 17時まで
 参加費: 無料 体験先への交通費は自己負担

海外体験学習プログラム 教員企画プログラムの募集

海外体験学習プログラムは、参加者が地域貢献、福祉、環境関連の現地NPO・NGOとの交流、ボランティア等の体験学習を行うことにより、異文化間における相互理解と共生を学ぶことを目的としています。

センターが選定した学外のNPO・NGOが実施するプログラムに学生が参加する「学外企画」に加え、2007年度からは、本学の専任教員がコーディネーターとなって企画・引率する「学内企画」を実施しています。

今年度も「学内企画」実施のため、本学の教員がコーディネーターとして実施する海外体験学習プログラムを公募しています。応募資格のある本学専任教員には5月1日に要項をメールボックスへ配布しておりますので、関心ある方はそちらをご確認ください。応募期限は5月28日(金)です。企画書、応募の条件等についてはセンターまで問い合わせ下さい。



サークル活動・ボランティア活動 情報交換&登録説明会 開催！ 5月27日(木)

センターでは、センター活動内容の周知 ボランティア活動への理解 ボランティアに対する登録制度への協力依頼 ボランティア活動に関する連携を目的に、サークル(4局および一般同好会)を対象にしたサークル登録制度を実施しています。

賛同いただいたサークルに活動内容などを登録していただいたうえで、地域から紹介依頼を受けたときの紹介、助成金情報の提供、活動していくうえでの支援や連携、活動広報の協力を行っています。

2009年度は本制度を通じて、学術文化局ボランティアサークルが、財団法人学生サポートセンターが主催している「学生ボランティア団体支援事業」に応募し、助成団体として採択されました。また、地域団体からの依頼で学内サークル等が地域のイベントに協力するなどの実績が得られました。

2009年度 登録サークル一覧

深草キャンパス	瀬田キャンパス
京炎そでふれ！輪舞曲(演舞サークル)	華舞龍(演舞サークル)
学術文化局 ボランティアサークル	社会福祉研究会 ～S.W.A.P～
ぶるたぶOHANA!!	マジック&ジャグリングサークル Mist
里山サークルきのっこ	Get Loose (ダンスサークル)
	IVUSA龍谷
	学生団体FAVLIC(国際支援関連イベント企画、出展等)
	瀬田BBS会
	沖縄三線サークル うみんちゅ

2010年度も引き続き情報交換会・登録説明会を開催いたします。以上の点をご理解いただき、クラブ・学内団体等への広報についてご協力ください。

今年度第2回の情報交換&登録説明会を下記の通り開催します。

<深草キャンパス>

日時：5月27日(木)12時30分～13時
会場：深草キャンパス 1号館104教室

<瀬田キャンパス>

日時：5月27日(木)12時45分～13時15分
会場：瀬田キャンパス

ボランティア・NPO活動センター

講義・ゼミでセンターの活動を紹介！！

講義やゼミ(演習)にてセンターの活動をボランティアコーディネーター(職員)が紹介して、学生の自発的なボランティア活動を支援します。

今年度初めて全教員に呼びかけを行ったところ、深草キャンパス(大宮キャンパス含む)、瀬田キャンパスそれぞれ10を越える講義のご担当の先生からご依頼がありました。

講義でのセンター紹介をきっかけとして、実際にボランティア入門講座への申込みや、ボランティア活動の相談も出てきています。

紹介内容や、時間については先生のご希望にあわせて調整させていただいています。すでにご依頼を受けている講義時間帯に重なっていなければ今後も対応可能ですので、ご関心をお持ちの先生はぜひご連絡下さい。



10周年記念事業について

当センターは2001年に、「営利を目的としないボランティア活動を通じて、相互に学び合うサービスラーニングという共生の理念を具現化し、本学の教育研究に寄与する」ことを目的に設置されました。

センター設置10年目という節目を迎える2010年に、この記念事業をきっかけとして、センターの成果を学内外に発信すると共に、成果と課題の総括をし、センターのより一層の発展に努めてまいります。

記念事業期間：2010年4月1日～2011年3月31日

- 記念事業内容：
- (1) ボランティア・NPO活動センター10周年記念講演会・祝賀会
 - (2) ボランティア・NPO活動センター10周年記念講演・シンポジウム
 - (3) 「全国ボランティアコーディネーター研究集会」の共催
 - (4) ボランティア・NPO活動センター10周年記念発刊物

《深草センター》

Young Star

～今こそボランティア！飛び出せ若者！！～

ボランティアに興味はあるが一步を踏み出せない学生にまずは気軽にボランティアを体験してもらおうと、初めてでも参加しやすい児童館でのボランティア体験企画を学生スタッフが中心となって実施しました。事前説明会には30人の学生が参加してくれて、11月30日(月)～12月12日(土)の日程から都合の良い日を調整し、活動に参加してもらいました。ボランティアを継続してもらおうねらいで、後日、ふりかえりの時間を取ったところ、参加者から「時間が経つにつれて子ども達が心を開いてくれるのが分かって嬉しかった。」「ボランティア前は子ども達と接する上での不安があったが、子ども達の方から引っ張ってくれて不安はなくなった。職員さんからの子どもの性格と配慮などが聞けたのが勉強になった。」といった感想が得られました。



《瀬田センター》

第2回 NPO・NGO 講座

～ 交流・理解・協力 そして共生社会へ ～

「共生社会」を目指して活動されている国際協力団体の財団法人PHD協会総主事代行 藤野達也氏を講師に迎え、世界の問題が自身の日常生活に繋がっていることや、ニーズに即した支援が必要であること、実際に海外へ行かなくても国内でもできる活動はあることなど、世界(Global)へ目を向けたら、同時に日本や自身が暮らす地域(Local)の課題についても学生が考えるきっかけになる内容の講座を2009年12月3日(木)17時30分～19時30分、瀬田キャンパス2号館107教室で開催しました。

31人が参加し、参加者は「海外ばかりに目を向けるのではなく、今の自分たちはどうなのか？という事についてもっと考えていきたいと思いました」「現地の人と共に学ぶという姿勢を感じました」といった気づきが得られたようです。



《深草センター》

伏見区野宿者支援プロジェクト

センターではNPO法人JIPPOと協力して、2009年5月より伏見区野宿者支援活動プロジェクトを実施しています。この活動は、月1回ずつ東高瀬川、西高瀬川、山科川の3河川沿いに居住する野宿者を教職員、学生、NPO法人JIPPOスタッフで訪問し、食料などの支援物資を手渡ししながら健康状態などの聞き取りを行っています。

活動をより実効的にするため、この活動に関わる人が野宿者問題についての理解を深め、活動を充実させていく必要があります。また、一人でも多くの人にこの問題について触れてもらう必要があると考え、2009年12月16日(水)17時30分～19時30分に深草キャンパスで勉強会を実施しました。20人が参加し、講師の本田次男氏(きょうと夜回りの会代表)から、会の活動についてや、京都市内の野宿者の現状について講義を受け、京都市の施策や支援団体がどのようなことを考え、実行しているのかについての理解を深めることができました。



《瀬田センター》

くさつ子どもフェスタ2010

ボランティア活動に参加するきっかけの一つとして、また地域の人々と交流する場の一つとして、学生スタッフが本学学生に呼びかけて、1月17日（日）に開催された「くさつ子どもフェスタ2010」に参加してきました。当日は学生の参加者が18人となり、風船アーチ等の会場の装飾、キャンドルづくりやペットボトル空気砲づくりなど手作りおもちゃコーナーの補助等のボランティアを行いました。参加者からは「子どもたちとふれあえて一緒に工作ができて楽しかった。」「知らない人が多かったのですが、なじみやすく声をかけてくれたので、楽しく活動することができました。」といった感想をいただきました。

学生スタッフとしては、イベント開催中、担当によって忙しさにムラがあったようなので、役割分担の見直しや、参加者間のコミュニケーションの促進に課題を見出したようです。



《深草センター》

第2回ボランティアリーダー養成講座

活気あるチーム作りをする！

~All for one, one for all~

3月23日（火）13時30分～16時30分に、「チーム作り」をテーマとした講座を開講しました。講師の名賀 亨（なが とおる）華頂短期大学准教授から、講師自身が携わるワークキャンプを通じた参加者や地元住民の意識の変化についてや、ボランティア活動における考え方について話しいただいた後、グループごとに絵を完成させていくワーク（作業）を行ったところ、「みんなと行動・協力していくために大切なものを学べた」、「後輩が入ってくるのを迎えるこの時期にぴったりの講座だった」と、参加学生の満足度の高いものとなりました。1年近く活動経験を積んだ年度末に行うことで、「先生の言葉の意味が更に深く理解できるようになった」という感想もありました。参加者は39人でしたが、今後多くの学生が参加できるよう、より学生が参加しやすい開催日の検討が必要です。



2010年度 地域との協力事業（新規）

伏見区社会福祉協議会主催福祉体験事業への協力

伏見区社会福祉協議会が主催しているユースアクション2010（中学生、高校生の福祉体験事業）に学生がサポーターとして参加し、事業に協力することになりました。サポーターは夏期休暇中に行う中学生、高校生の福祉体験の事前学習や振り返りの講座内容検討や、体験当日の引率補助等を行います。センターは協力団体の一つとして、サポーターのサポートも行っています。公募の結果、龍谷大学からは3名の学生がサポーターとして活躍することになりました。

多文化共生企画「滋賀の多文化共生を考えよう」

瀬田キャンパスでは、滋賀の課題である「多文化共生」に取り組んでいくため、6月下旬から7月頃に勉強会の実施や施設・団体などの活動見学を検討中です。詳細が決まり次第、本通信や当センターのホームページなどでお知らせいたします。

発行責任者 龍谷大学ボランティア・NPO活動センター センター長 古川 秀夫

URL：<http://www.ryukoku.ac.jp/npo/> 深草（内線1490）瀬田（内線7252）

4月1日からE-mailアドレスが変更になりました！ ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp